



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 RPAホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6572 URL <https://rpa-holdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高橋 知道
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松井 哲史 TEL 03 (5157) 6388
定時株主総会開催予定日 2024年5月28日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年5月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の連結業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	6,165	3.5	520	70.0	263	226.6	166	157.3
2023年2月期	5,957	0.9	305	△13.8	80	△73.1	64	—

(注) 包括利益 2024年2月期 159百万円 (77.4%) 2023年2月期 89百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	2.74	2.67	1.4	1.4	8.4
2023年2月期	1.06	1.04	0.6	0.4	5.1

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 △145百万円 2023年2月期 △122百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	19,243	11,667	60.6	191.76
2023年2月期	18,467	11,514	62.2	189.75

(参考) 自己資本 2024年2月期 11,662百万円 2023年2月期 11,492百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	1,024	△865	142	11,516
2023年2月期	760	△2,646	△3	11,213

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,440	18.1	230	20.9	189	282.5	130	△57.3	2.14
通期	7,200	16.8	650	25.0	570	116.5	360	116.8	5.92

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年2月期	62,235,000株	2023年2月期	61,995,000株
2024年2月期	1,414,788株	2023年2月期	1,428,405株
2024年2月期	60,656,011株	2023年2月期	60,630,439株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年2月期の個別業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	1,317	△1.8	334	△12.6	279	△22.3	△135	—
2023年2月期	1,341	△15.5	383	△41.5	359	△47.2	△112	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期	△2.23	—
2023年2月期	△1.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年2月期	15,401	11,249	11,249	11,365	73.0	184.87	187.56	
2023年2月期	15,270	11,365	11,365	11,365	74.4	187.56	187.56	

(参考) 自己資本 2024年2月期 11,244百万円 2023年2月期 11,360百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済状況は、個人消費やインバウンド需要の回復、設備投資が拡大するなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られるものの、世界的な金融引締めや円安が続く中で中国経済を含む海外景気の下振れリスクや金融資本市場の変動等により、国内景気や企業収益に与える影響については依然として先行き不透明な状況です。

こうした環境の中で、当社グループは「BizRobo!」、「RoboRobo」、「Presco（プレスコ）」ともに、既存顧客の継続・拡大、及び新規顧客の獲得に注力しました。また、引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資を行いました。

その結果、当連結会計年度の売上高は6,165百万円（前連結会計年度比3.5%増）、営業利益は520百万円（前連結会計年度比70.0%増）、経常利益は263百万円（前連結会計年度比226.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は166百万円（前連結会計年度比157.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度から、報告セグメントの区分を以下のとおり変更しております。

前連結会計年度までの報告セグメントは、データ入力等の定型作業をロボット等の技術を用いて代行するプラットフォーム『BizRobo!』を展開する「ロボットアウトソーシング事業」、成果報酬型広告（アフィリエイト広告）の分野を中心に、広告主とメディアを繋ぐエージェンシーをロボット等の技術により代替するサービス『Presco』を展開する「ロボットトランスフォーメーション事業」、法務・総務等のバックオフィス業務の自動化で生産性向上を実現するクラウドサービス『RoboRobo』を展開する「RaaS事業」の3セグメントとしておりました。

「ロボットアウトソーシング事業」と「RaaS事業」は、アウトソーシングサービスという点で共通しており、販売面、技術面等の連携によりシナジーの発現が見込めることから、当連結会計年度より、「RaaS事業」を「ロボットアウトソーシング事業」に統合し、報告セグメントを「ロボットアウトソーシング事業」と「ロボットトランスフォーメーション事業」の2セグメントに再編成することといたしました。

以下の前連結会計年度比較については、前連結会計年度の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

ロボットアウトソーシング事業

ロボットアウトソーシング事業においては、「BizRobo!」、「RoboRobo」とともに導入企業が拡大し、ストック型のライセンス収入が伸長しました。一方で引き続き「RoboRobo」の製品開発を中心とした先行投資を行いました。

その結果、ロボットアウトソーシング事業では、売上高は4,214百万円（前連結会計年度比7.0%増）、セグメント利益（営業利益）は271百万円（前連結会計年度比4.6%増）となりました。

ロボットトランスフォーメーション事業

ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材カテゴリ、及び新規参入分野の取扱高が伸長しました。また、取扱シェアを高めたプログラムでは手数料率が一部改善したことと、コストコントロールの強化により利益率も改善しました。

その結果、ロボットトランスフォーメーション事業では、売上高は1,611百万円（前連結会計年度比2.1%減）、セグメント利益（営業利益）は524百万円（前連結会計年度比37.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して775百万円増加し、19,243百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して294百万円増加し、14,372百万円となりました。これは主に現金及び預金が302百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して481百万円増加し、4,870百万円となりました。これは主に投資有価証券が341百万円増加したこと及び繰延税金資産が201百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比較して623百万円増加し、7,575百万円となりました。

流動負債は5,826百万円となり、前連結会計年度末に比べ462百万円増加いたしました。これは主にその他の流動負債が332百万円増加したこと及び未払法人税等が94百万円増加したことによるものであります。

固定負債は1,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ160百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が169百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比較して152百万円増加し、11,667百万円となりました。

これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を166百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.6%（前連結会計年度末は62.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、11,516百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,024百万円（前連結会計年度比34.6%増）となりました。これは主に、減損損失の計上317百万円、減価償却費の計上307百万円、税金等調整前当期純利益の計上276百万円及び投資有価証券売却益の計上200百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は865百万円（前連結会計年度比67.3%減）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出604百万円、無形固定資産の取得による支出432百万円及び投資有価証券の売却による収入216百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は142百万円（前連結会計年度は3百万円の支出）となりました。これは、長期借入による収入538百万円、社債の償還による支出424百万円、社債の発行による収入343百万円及び長期借入金の返済による支出289百万円によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期
自己資本比率 (%)	72.2	70.5	65.4	62.2	60.6
時価ベースの 自己資本比率 (%)	285.8	193.8	113.2	109.9	81.9
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	25.7	2.0	5.9	5.0	3.9
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	5.3	77.3	29.4	43.0	73.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

ロボットアウトソーシング事業においては、「BizRobo!Lite」、「BizRobo!mini」で新規顧客への「BizRobo!」の新規導入を推進し、ユーザー数の拡大を図り、ライセンス売上のストック収入の拡大を図ります。また、「RoboRobo」は、「RoboRoboコンプライアンスチェック」を中心に有料ユーザーの獲得を進め、リカーリングレベルの拡大を図るとともに、新たなサービスの立ち上げも進めて参ります。

ロボットトランスフォーメーション事業においては、人材、エンターテインメント等の既存分野のシェア拡大に加えて、新たな業界への参入、取扱シェアの拡大に取り組み、事業の拡大を進めて参ります。

以上を踏まえ、当社グループの次期業績見通しにつきましては、売上高7,200百万円（前年同期比16.8%増）、営業利益650百万円（前年同期比25.0%増）、経常利益570百万円（前年同期比116.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益360百万円（前年同期比116.8%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,213,927	11,516,731
売掛金	2,443,758	2,420,159
仕掛品	13,720	15,826
前払費用	180,812	231,174
その他	226,076	188,933
流動資産合計	14,078,295	14,372,824
固定資産		
有形固定資産		
建物	56,624	56,624
減価償却累計額	△14,307	△19,212
建物（純額）	42,317	37,411
工具、器具及び備品	143,823	146,879
減価償却累計額	△77,721	△98,183
工具、器具及び備品（純額）	66,101	48,696
有形固定資産合計	108,418	86,108
無形固定資産		
のれん	363,222	266,739
ソフトウェア	487,415	641,415
ソフトウェア仮勘定	145,803	52,041
その他	72	72
無形固定資産合計	996,514	960,268
投資その他の資産		
投資有価証券	2,886,933	3,228,547
敷金	211,886	208,876
繰延税金資産	185,520	386,917
投資その他の資産合計	3,284,340	3,824,341
固定資産合計	4,389,273	4,870,718
資産合計	18,467,569	19,243,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,885,011	1,796,076
短期借入金	1,500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	424,000	394,000
1年内返済予定の長期借入金	279,296	358,344
未払金	227,619	267,473
未払法人税等	154,083	248,353
賞与引当金	89,700	107,819
信託型ストックオプション関連損失引当金	—	17,424
その他	804,070	1,136,904
流動負債合計	5,363,781	5,826,394
固定負債		
社債	1,128,000	1,084,000
長期借入金	460,847	630,503
信託型ストックオプション関連損失引当金	—	34,848
固定負債合計	1,588,847	1,749,351
負債合計	6,952,628	7,575,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,902,391	5,914,618
資本剰余金	6,038,918	6,022,725
利益剰余金	31,870	211,894
自己株式	△499,650	△494,897
株主資本合計	11,473,530	11,654,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,816	8,345
その他の包括利益累計額合計	18,816	8,345
新株予約権	5,263	5,110
非支配株主持分	17,330	—
純資産合計	11,514,940	11,667,796
負債純資産合計	18,467,569	19,243,542

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	5,957,823	6,165,703
売上原価	2,268,622	2,217,200
売上総利益	3,689,200	3,948,502
販売費及び一般管理費		
役員報酬	137,048	130,452
給料及び手当	795,872	824,186
業務委託費	603,290	614,708
賞与引当金繰入額	89,220	107,278
のれん償却額	195,062	133,282
その他	1,562,857	1,618,517
販売費及び一般管理費合計	3,383,351	3,428,426
営業利益	305,849	520,076
営業外収益		
受取利息及び配当金	122	687
為替差益	1,214	—
投資有価証券売却益	3,205	—
その他	1,068	3,069
営業外収益合計	5,611	3,757
営業外費用		
支払利息	17,514	14,541
支払手数料	2,332	4,455
為替差損	—	1,706
投資事業組合運用損	65,084	81,737
持分法による投資損失	122,496	145,978
社債発行費	12,264	6,678
その他	11,164	5,461
営業外費用合計	230,857	260,559
経常利益	80,603	263,274
特別利益		
事業譲渡益	—	162,181
投資有価証券売却益	—	200,252
関係会社株式売却益	—	34,000
持分変動利益	466,460	—
特別利益合計	466,460	396,434
特別損失		
減損損失	132,462	317,472
投資有価証券評価損	49,999	9,980
信託型ストックオプション関連損失	—	55,632
特別損失合計	182,462	383,085
税金等調整前当期純利益	364,601	276,623
法人税、住民税及び事業税	192,775	304,119
法人税等調整額	100,699	△197,483
法人税等合計	293,475	106,635
当期純利益	71,126	169,988
非支配株主に帰属する当期純利益	6,607	3,964
親会社株主に帰属する当期純利益	64,519	166,023

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益	71,126	169,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,816	△10,470
その他の包括利益合計	18,816	△10,470
包括利益	89,942	159,518
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	83,335	155,553
非支配株主に係る包括利益	6,607	3,964

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,900,441	6,036,560	△32,648	△321,260	11,583,093
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	1,950	1,950			3,900
親会社株主に帰属する当期純利益			64,519		64,519
自己株式の取得				△183,936	△183,936
自己株式の処分		△508		5,547	5,038
持分法の適用範囲の変動					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		916			916
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,950	2,357	64,519	△178,389	△109,562
当期末残高	5,902,391	6,038,918	31,870	△499,650	11,473,530

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額			
当期首残高	—	—	5,263	12,129	11,600,485
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					3,900
親会社株主に帰属する当期純利益					64,519
自己株式の取得					△183,936
自己株式の処分					5,038
持分法の適用範囲の変動					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					916
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,816	18,816	—	5,201	24,017
当期変動額合計	18,816	18,816	—	5,201	△85,545
当期末残高	18,816	18,816	5,263	17,330	11,514,940

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,902,391	6,038,918	31,870	△499,650	11,473,530
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	12,226	12,226			24,453
親会社株主に帰属する当期純利益			166,023		166,023
自己株式の取得					—
自己株式の処分		285		4,752	5,038
持分法の適用範囲の変動			14,000		14,000
連結子会社株式の取得による持分の増減		△28,705			△28,705
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	12,226	△16,192	180,023	4,752	180,810
当期末残高	5,914,618	6,022,725	211,894	△494,897	11,654,340

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額			
当期首残高	18,816	18,816	5,263	17,330	11,514,940
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					24,453
親会社株主に帰属する当期純利益					166,023
自己株式の取得					—
自己株式の処分					5,038
持分法の適用範囲の変動					14,000
連結子会社株式の取得による持分の増減					△28,705
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,470	△10,470	△153	△17,330	△27,953
当期変動額合計	△10,470	△10,470	△153	△17,330	152,856
当期末残高	8,345	8,345	5,110	—	11,667,796

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	364,601	276,623
減価償却費	384,268	307,308
のれん償却額	195,062	133,282
事業譲渡損益(△は益)	—	△162,181
減損損失	132,462	317,472
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△34,000
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△200,252
投資有価証券評価損益(△は益)	49,999	9,980
持分変動損益(△は益)	△466,460	—
信託型ストックオプション関連損失	—	55,632
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,482	17,578
受取利息及び受取配当金	△122	△687
支払利息	17,514	14,541
社債発行費	12,264	6,678
為替差損益(△は益)	△1,214	1,706
持分法による投資損益(△は益)	122,496	145,978
投資事業組合運用損益(△は益)	65,084	81,737
売上債権の増減額(△は増加)	△672,401	65,116
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,704	△2,106
仕入債務の増減額(△は減少)	546,441	△78,021
未払金の増減額(△は減少)	33,918	△37,547
その他	133,586	317,702
小計	937,280	1,236,542
利息の受取額	122	687
利息の支払額	△17,697	△13,920
法人税等の支払額	△354,740	△300,206
法人税等の還付額	195,757	101,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	760,723	1,024,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,885	△3,056
無形固定資産の取得による支出	△385,453	△432,918
投資有価証券の取得による支出	△2,164,138	△604,701
投資有価証券の売却による収入	6,206	216,468
関係会社株式の取得による支出	△100,000	—
関係会社株式の売却による収入	—	34,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△244,319
事業譲受による支出	—	△19,464
事業譲渡による収入	—	162,181
投資事業組合からの分配による収入	14,143	16,378
敷金の差入による支出	△1,444	△4,353
敷金の回収による収入	879	14,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,646,692	△865,433
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	787,735	343,321
社債の償還による支出	△324,000	△424,000
長期借入れによる収入	—	538,000
長期借入金の返済による支出	△287,196	△289,296
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△490	△50,000
株式の発行による収入	3,900	24,300
自己株式の取得による支出	△183,936	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,987	142,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,360	1,625
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,887,596	302,803
現金及び現金同等物の期首残高	13,101,523	11,213,927
現金及び現金同等物の期末残高	11,213,927	11,516,731

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社であるR P Aホールディングス株式会社（以下、当社）と、事業を担う連結子会社11社から構成されており、ロボットアウトソーシング事業、ロボットトランスフォーメーション事業、セールスアウトソーシング事業を展開しております。提供サービスをベースにして事業セグメントを決定しており、ロボットアウトソーシング事業、ロボットトランスフォーメーション事業を報告セグメントとしております。

主要な連結子会社の事業内容は以下のとおりであります。

連結子会社	報告セグメント	事業
R P Aテクノロジーズ株式会社	ロボットアウトソーシング事業	ロボットアウトソーシング事業
オープンアソシエイツ株式会社		
株式会社セグメント	ロボットトランスフォーメーション事業	ロボットトランスフォーメーション事業
株式会社ディレクト		
リーグル株式会社	その他	セールスアウトソーシング事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

当社グループの報告セグメントは、従来「ロボットアウトソーシング事業」、「ロボットトランスフォーメーション事業」と「RaaS事業」の3セグメントとしておりましたが、当連結会計年度より、「RaaS事業」を「ロボットアウトソーシング事業」に統合し、報告セグメントを「ロボットアウトソーシング事業」と「ロボットトランスフォーメーション事業」の2セグメントとすることに変更いたしました。

「ロボットアウトソーシング事業」と「RaaS事業」は、アウトソーシングサービスという点で共通しており、販売面、技術面等の連携によりシナジーの発現が見込めることから、両事業を統合して一体管理することが、当社グループの事業展開、経営資源の配分、経営管理体制等の実態を踏まえて、当社の状況を適切に把握できると判断したためであります。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ロボットア ウトソーシ ング事業	ロボットト ランスフォー メーション 事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	869,243	1,645,935	2,515,179	372,009	—	2,887,188
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	3,070,634	—	3,070,634	—	—	3,070,634
顧客との契約から生じ る収益	3,939,878	1,645,935	5,585,813	372,009	—	5,957,823
外部顧客への売上高	3,939,878	1,645,935	5,585,813	372,009	—	5,957,823
セグメント間の内部売 上高又は振替高	23,942	27,567	51,509	33,669	△85,178	—
計	3,963,820	1,673,502	5,637,323	405,678	△85,178	5,957,823
セグメント利益	259,642	380,398	640,041	5,634	△339,826	305,849
セグメント資産	2,830,034	3,528,862	6,358,897	213,723	11,894,948	18,467,569
その他の項目						
減価償却費	337,342	17,856	355,198	584	28,485	384,268
持分法適用会社への投 資額	—	—	—	—	523,208	523,208
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	371,517	9,867	381,384	—	17,169	398,554

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△339,826千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額11,894,948千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等11,926,517千円及びセグメント間債権の消去△31,569千円であります。
- (3) 減価償却費の調整額28,485千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費28,485千円であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額17,169千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の工具、器具及び備品であります。
- (5) 持分法適用会社への投資額の調整額523,208千円は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ロボットア ウトソーシ ング事業	ロボットト ランスフォ ーメーショ ン事業	計			
売上高						
一時点で移転される財 又はサービス	851,184	1,611,363	2,462,547	339,811	—	2,802,359
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	3,363,344	—	3,363,344	—	—	3,363,344
顧客との契約から生じ る収益	4,214,528	1,611,363	5,825,891	339,811	—	6,165,703
外部顧客への売上高	4,214,528	1,611,363	5,825,891	339,811	—	6,165,703
セグメント間の内部売 上高又は振替高	16,650	45,365	62,015	3,600	△65,615	—
計	4,231,178	1,656,729	5,887,907	343,411	△65,615	6,165,703
セグメント利益	271,626	524,422	796,049	60,220	△336,194	520,076
セグメント資産	2,593,737	3,384,109	5,977,846	684,337	12,581,358	19,243,542
その他の項目						
減価償却費	264,214	16,024	280,238	584	26,485	307,308
持分法適用会社への投 資額	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	434,402	1,512	435,914	247,436	3,056	686,406

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、セールスアウトソーシング事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△336,194千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額12,581,358千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の現金及び預金等12,591,927千円及びセグメント間債権の消去△10,569千円であります。
- (3) 減価償却費の調整額26,485千円は各セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費26,485千円であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,056千円は各セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の工具、器具及び備品であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

当連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	ロボットアウトソーシング事業	ロボットトランスフォーメーション事業	計			
減損損失	117,843	2,506	120,350	12,111	—	132,462

当連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	ロボットアウトソーシング事業	ロボットトランスフォーメーション事業	計			
減損損失	317,472	—	317,472	—	—	317,472

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	ロボットアウトソーシング事業	ロボットトランスフォーメーション事業	計			
当期償却額	51,133	140,549	191,682	3,380	—	195,062
当期末残高	281,235	81,987	363,222	—	—	363,222

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

当連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	ロボットアウトソーシング事業	ロボットトランスフォーメーション事業	計			
当期償却額	51,295	81,987	133,282	—	—	133,282
当期末残高	19,302	—	19,302	247,436	—	266,739

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり純資産額	189.75円	191.76円
1株当たり当期純利益	1.06円	2.74円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	1.04円	2.67円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	64,519	166,023
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	64,519	166,023
普通株式の期中平均株式数(株)	60,630,439	60,656,011
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,615,698	1,537,181
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2回新株予約権 新株予約権の数 157,500個 (普通株式 1,575,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 1,548個 (普通株式 1,548,000株)	第2回新株予約権 新株予約権の数 138,000個 (普通株式 1,380,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 1,503個 (普通株式 1,503,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。